

## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社リブセンス 上場取引所 東  
コード番号 6054 URL <https://www.livesense.co.jp/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長兼執行役員 （氏名）村上 太一  
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員 （氏名）桂 大介 （TEL） 03-6683-0082  
半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 ー  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	3,246	16.5	225	0.7	298	△2.6	277	△4.7
2023年12月期中間期	2,787	24.6	223	400.6	306	92.5	291	0.6

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 283百万円 (△2.5%) 2023年12月期中間期 290百万円 (982.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	10.12	—
2023年12月期中間期	10.63	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	5,153	4,283	83.0
2023年12月期	4,808	3,981	82.8

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 4,279百万円 2023年12月期 3,981百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	20.3	200	△58.8	360	△44.6	350	△51.1	12.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	28,160,000株	2023年12月期	28,160,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	661,120株	2023年12月期	740,320株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	27,433,170株	2023年12月期中間期	27,419,680株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は、本決算短信と同時に開示しております。

また、当会社ウェブサイトにも掲載いたします。（URL <https://www.livesense.co.jp/ir/>）

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

[当期の業績に関する状況]

当第2四半期連結累計期間の連結業績及び主要事業の売上高は、次のとおりです。なお、原則として業績の金額については累計期間、比較については前年同期比で記載しております。

(単位：千円、%)

	2023年12月期 第2四半期	2024年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,787,058	3,246,912	+459,853	+16.5
マッハバイト	1,831,775	2,039,627	+207,851	+11.3
転職会議	503,998	533,666	+29,667	+5.9
転職ドラフト	317,098	276,699	△40,399	△12.7
売上原価、販売費及び一般管理費	2,563,087	3,021,431	+458,343	+17.9
広告宣伝費	998,917	932,845	△66,071	△6.6
人件費	775,185	897,703	+122,518	+15.8
営業利益	223,971	225,481	+1,510	+0.7
(営業利益率)	(8.0%)	(6.9%)	-	-
経常利益	306,728	298,633	△8,094	△2.6
親会社株主に帰属する中間純利益	291,353	277,700	△13,652	△4.7

## ○売上高

主にアルバイト求人サイト「マッハバイト」の事業成長及び不動産情報サイト「IESHIL（以下、「イエシル」）」の買取再販事業における複数の物件売買成立により、増収となりました。

## ○売上原価、販売費及び一般管理費

「マッハバイト」及び「イエシル」の増収に伴い、原価が増加しました。

また、人的資本投資として組織体制の強化を目的とした積極的な採用により人員数が増加したことに加え、2023年度第3四半期に行った報酬制度改定の影響もあり、人件費が増加しました。

## ○営業利益

売上高の増加に伴い原価が増加したこと、積極的な採用により人件費が増加したことなどから、横ばいとなりました。

## ○経常利益

2020年に行った新卒就活サービス「就活会議」譲渡に伴うライセンス収入を計上しています。本営業外収益は2025年12月期中間連結会計期間まで計上される予定です。

## ○親会社株主に帰属する中間純利益

課税所得の増加により法人税等が増加したことから、減益となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

[当期の方針に関する状況]

当期方針：持続成長実現のための基盤強化と新たな収益源の創出への投資

○マッハバイトの成長加速に向けた投資強化

「マッハバイト」においては、大手顧客との一層の取引拡大及び新規顧客群の開拓を推進するため、営業体制を拡充し、成長の加速を図っています。

営業体制の拡充の進捗が想定よりやや遅れていることから、人員の再配置や採用の強化に取り組んでいます。また、システム基盤のフルクラウド化を完了し、サービス開発の高速化と事業規模拡大への準備が進展しました。

○新たな収益源の創出

既存ビジネスと連動した新商品及び新規サービスの開発に取り組むとともに、事業検証中の「knew」「batonn」のPMF（注1）実現を目指しています。

「batonn」においては、今後の垂直立ち上げに向け、これまでの活用事例を基にした導入・活用支援のパターンや利用体験の構築を進めています。当第2四半期連結会計期間においては、競争優位の構築を目指しサービスに関する特許を取得しました。

[その他]

従業員向け譲渡制限付株式制度「リブシェア」を導入しました。

これは、譲渡制限付株式（以下、「RS」）の付与を通じて社員とのエンゲージメントを高め、社員とともに会社が成長することを目的として導入したもので、主な特徴は下記の通りです。

- ・退職後も継続してRSを保有可能
- ・入社時には全社員（注2）にRSを一律付与
- ・会社の利益の一部を毎年社員に還元

詳細は2024年2月20日付「従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

（注1）PMF（プロダクトマーケットフィット）：サービスが特定の市場において、顧客から受け入れられている状態

（注2）勤務地、職務内容、勤務時間を限定しない無限定正社員が該当します。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は5,153,438千円となり、前連結会計年度末に比べ345,132千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加189,229千円、売掛金の増加92,491千円及び販売用不動産の増加34,520千円等によるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は、870,345千円となり、前連結会計年度末に比べ43,441千円増加いたしました。これは主に、未払金の増加37,250千円、未払法人税等の増加32,314千円及び流動負債のその他の減少29,736千円等によるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産は4,283,093千円となり、前連結会計年度末に比べ301,690千円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加277,700千円、自己株式の処分22,132千円及びその他有価証券評価差額金の増加1,978千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表した内容から変更しておりません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,647,229	3,836,459
売掛金	547,518	640,009
販売用不動産	294,999	329,520
その他	65,976	86,146
貸倒引当金	△53	△62
流動資産合計	4,555,670	4,892,073
固定資産		
有形固定資産	1,872	770
無形固定資産	6,719	5,972
投資その他の資産		
その他	244,455	255,174
貸倒引当金	△412	△553
投資その他の資産合計	244,043	254,621
固定資産合計	252,635	261,364
資産合計	4,808,306	5,153,438
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	319,606	356,857
未払法人税等	8,878	41,192
賞与引当金	71,958	75,571
その他	402,762	373,026
流動負債合計	803,206	846,648
固定負債		
資産除去債務	4,097	4,097
長期借入金	19,600	19,600
固定負債合計	23,697	23,697
負債合計	826,903	870,345
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	237,219	237,219
資本剰余金	225,668	222,068
利益剰余金	3,697,180	3,974,881
自己株式	△206,887	△184,754
株主資本合計	3,953,180	4,249,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,221	30,199
その他の包括利益累計額合計	28,221	30,199
非支配株主持分	—	3,478
純資産合計	3,981,402	4,283,093
負債純資産合計	4,808,306	5,153,438

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,787,058	3,246,912
売上原価	446,701	793,846
売上総利益	2,340,357	2,453,065
販売費及び一般管理費	2,116,386	2,227,584
営業利益	223,971	225,481
営業外収益		
受取利息	16	17
補助金収入	3,000	472
株式譲渡に伴うライセンス収入	76,608	76,608
投資事業組合運用益	3,134	—
その他	106	512
営業外収益合計	82,865	77,610
営業外費用		
支払利息	108	93
投資事業組合運用損	—	4,365
営業外費用合計	108	4,458
経常利益	306,728	298,633
税金等調整前中間純利益	306,728	298,633
法人税、住民税及び事業税	18,273	30,320
法人税等調整額	△2,898	△12,866
法人税等合計	15,374	17,454
中間純利益	291,353	281,179
非支配株主に帰属する中間純利益	—	3,478
親会社株主に帰属する中間純利益	291,353	277,700

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	291,353	281,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△937	1,978
その他の包括利益合計	△937	1,978
中間包括利益	290,415	283,157
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	290,415	279,678
非支配株主に係る中間包括利益	—	3,478

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。